GIFU LEADER′S VOICE
2018

岐阜信用金庫

―2017年を振り返って。

設備投資など前向きな資金需要が多くみられました。製造業では増産投資があったほか、深刻化する人手不足に対応した省力化の投資もありました。だが、資金需要は高いものの、県内は堅実で手持ち資金が豊富な企業が多く、融資に結び付けるにはコンサル機能を必要とする場面がみられました。

―18年の抱負は。

日銀のマイナス金利政策で金利低下が続き、貸出金収益を中心に収益面は大変厳しい状況です。この状況を乗り切るため、原点回帰し地域に根差した金融機関として事業を行っていきます。取引先ごとにニーズや経営課題が異なり、各社に沿ったコンサルタント機能を強化することに注力します。金融はもちろん、金融以外でも相談に応じていかなければならず、今後は営業の質の向上を図っていきます。

理事長 **住田 裕綱氏**

コンサル機能の強化にも注力

―地方創生の取り組みは。

商工会議所や商工会と地方創生の推進のほか、中小企業や小規模事業者を支援する協定を締結しています。今後は、取り組み内容を深化していくことが重要だと考えています。また、長良川流域観光推進協議会と共同で、長良川流域の地域資源を活用した観光事業拡大に関するセミナーを開催しました。参加した4事業者が魅力的な体験型観光商品を開発し、「長良川温泉泊覧会（長良川おんぱく）」でテストマーケティングを行うなど地方創生の裾野の広がりを確信しました。

―注力している分野は。

事業承継に伴う企業の合併・買収（M&A）は、事例が増えています。地方の企業同士をマッチングし、地域経済に貢献する事業承継が理想的です。働き方改革も重要なテーマです。また、取引先のワークライフバランス（仕事と生活の両立）の推進や労働生産性向上などを支援しようと、岐阜労働局と働き方改革に係る包括連携協定を締結しました。

概　要

〒500-8562　岐阜市神田町6丁目11番地
TEL.058-265-1151

設　　立	1924年3月
出 資 金	213億円
預　　金	2兆3,013億円
貸 出 金	1兆3,068億円
常勤役職員数	1,765人
事業内容	預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、社債受託業務、金融先物取引等の受託等業務、付随業務
店 舗 数	88店舗（岐阜県内61店舗、愛知県内27店舗）

※2017年9月30日現在

http:/www.gifushin.com/

株式会社岐阜造園

―昨年を振り返って。

上場後初めての一年は、造園業界唯一の上場企業というアドバンテージを生かし、全国の有力企業さまからの大型案件の相談や依頼が増加してまいりました。大型工事としてエクシブ湯河原離宮と、大阪で大手電機メーカーの跡地の商業流通施設の緑化を施工しました。しかしながら、東京オリンピックに関連した建設ラッシュに伴い、特に関東地区での職人数や技術力が深刻な問題となっています。そのため昨年東京では、人材育成の研修に最大の力を注ぎました。今年は、このレベルアップした「職人型現場力」を関東地区攻略の重要な鍵にしたいと思っています。

代表取締役社長 **小栗 達弘氏**

「職人型現場力」が関東攻略の鍵

―事業内容を教えてください。

ランドスケープ事業部は、官公庁や民間から発注される公園、道路、街路、商業施設、リゾートホテル、学校、病院などの造園緑化工事の提案から施工、メンテナンスまで一貫して行っています。ガーデンエクステリア事業部は、カーポートなどの既製品を組み合わせた定型的なものではなく、自然物を織り込んだ緑豊かで個性あふれるエクステリアを提唱し、美しい街並み形成による資産価値の向上をコンセプトに、設計から施工まで行っています。大手住宅メーカーからいただく物件と、「パインズ」ブランドを独自に立ち上げ、東京、東海、大阪、四国の6展示場で一般顧客向け物件を設計、施工しています。

―今後、特に力を注がれる点は。

創業以来90年間受け継がれてきた「匠の技術」のさらなる革新と、職人集団の現場力の拡大。エクシブ鳥羽別邸の工事のお礼に伊藤リゾートトラスト会長を訪ねた際、「あのような手の込んだ庭園は岐阜造園にしかできない」と褒めていただきました。最大の強みである品質と工期を厳守できる「職人型現場力」は、今後も大切にしたいと思っています。

概　要

本　　社	〒500-8268 岐阜市茜部菱野四丁目79番地の1 TEL.058-272-4120
名古屋支店	〒451-0052 名古屋市西区栄生三丁目21番6号 TEL.052-562-4110
創　　業	1927年（昭和2年）3月
設　　立	1966年（昭和41年）1月
資 本 金	2億9,216万円
従業員数	108人（連結）
事業内容	造園緑化工事の設計・施工・メンテナンス
事 業 所	岐阜・名古屋・大阪・東京
連結子会社	株式会社景匠館

http://www.gifu-zohen.co.jp

PINES エクステリアガーデンショップ
http://www.ex-pines.com
京セラソーラーFC 岐阜南
http://www.solargifu.com
景匠館
http://www.keishokan.jp
街並みプロ
http://www.machinamipro.com

岐阜大学

―2017年はどんな年でしたか。

一番の出来事として、大学の各学部の全教員が所属する「教育研究院」が4月にスタートしました。全学部のつながりができ、教育や研究などでより弾力的な対応が可能になりました。

―学び直しの場を提供しています。

現職教員が勉強し直す、教職大学院のカリキュラムを実施しています。教師として経験を積んでも、新しく学ぶべきことはたくさんあります。時代の流れに取り残されないために設置しました。社会人の学び直し教育にも注力しており、主体はものづくり系の業種が対象です。本学は構内にインフラミュージアムを設置していますので、橋やトンネルなどの土木構造物を実物大のモデルを見ながら学ぶことができ、新旧の構造物を見比べられます。これからはメンテナンスが大切な時代となり、このような施設は重要になると思います。

学長 **森脇 久隆氏**

社会人に学び直しの場を提供

―留学生への支援が手厚いです。

就職支援に力を入れています。昨年、県や十六銀行、大垣共立銀行、岐阜信用金庫と合同で就職フォーラムを実施しました。他にも、文部科学省の支援を受けて、東海ブロックで留学生のインターンシップを始めました。

―立ち上げ予定の施設については。

IoTと金型を組み合わせた効率の良い生産システムを生み出す、スマート金型研究センターの設置を予定しています。同様の拠点の整備は国内の大学で初となります。金型と成形機をインターネットに接続し、機械が自ら調整できる技術を開発します。

―食品や農畜産での展望は。

昨年6月に岐阜県中央家畜保健衛生所が当校の構内に移転新築され、設備更新による機能強化がなされました。「岐阜県食品科学研究所」も構内に建設されます。10月下旬に起工式が行われ、来年の4月に開所します。食品や家畜といった分野にも注力し、人材の定着を図ります。

概　要

〒501-1193　岐阜市柳戸1-1
TEL.058-230-1111（代表）

設　　立	1949年5月
学 生 数	7,323人（大学、大学院合わせて 平成29年度）
学　　部	教育学部、地域科学部、医学部、工学部、応用生物科学部
大 学 院	教育学研究科、地域科学研究科、医学系研究科、工学研究科、自然科学技術研究科、連合農学研究科、連合獣医学研究科、連合創薬医療情報研究科

https://www.gifu-u.ac.jp/

ぎふ農業協同組合

―3カ年の中期経営計画の2年目ですね。

自己改革をメインテーマにしています。計画では「積極的な自己改革への挑戦」を掲げ、農業者所得の増大と総合性の発揮による協同活動の強化、経営基盤の確立を柱に取り組みます。細かい数値目標を個別に設けて取り組んでいます。

―2017年に力を入れてきた事業は何ですか。

全国のJAに先駆け、地域の銘柄米「ハツシモ」の生産農家との複数年の出荷契約を結びました。これにより安定した取引が可能になり、農家所得の安定・向上に寄与しました。また3月にニンジン選果場を稼働し、出荷調整にかかる手間を大幅に削減しました。農業資材の供給では、岐阜西濃物流センターを開設し、配送業務の時間を軽減しました。これにより生産コストを削減し、相談業務に力を入れました。農業に携わりたい人と人手がほしい農業者を結びつけるマッチングサイトを開設し、簡単に接点が持てる場所を設けました。この他にも、農業を身近な存在として感じてもらい地域全体で農業を守っていくような環境づくりと地域活力の創造を目指しました。

代表理事組合長 **櫻井　宏氏**

自己改革で地域活力の創造へ

―地域貢献にも積極的です。

14人の選手全員が当JA職員の女子バレーボール部「JAぎふリオレーナ」が、子どもたちへのバレーボール教室などでの交流や食育活動を行っています。食と農をバレーを通じて感じてもらえればと思っています。

―今年の抱負は。

中期経営計画の成果を組合員・地域の皆さんにしっかり実感してもらえるようにしていきます。また六つの農協が合併して当JAが誕生して10周年の節目にもなります。必要とされるだけでなく、「なかったら困る」と言われる組織となるのが最終目標です。一層の自己改革を進めていきます。

概　要

〒500-8076　岐阜市司町37番地
TEL.058-265-3521（代表）

設　　立	1963年9月（2008年4月、岐阜地域6JAが合併）
出 資 金	72億6,000万円（平成29年9月末）
貯金残高	9,717億8,000万円（平成29年9月末）
長期共済保有高	2兆2,274億7,000万円（平成29年3月末）
購買品供給高	78億5,000万円（平成29年3月末）
販売品販売高	91億1,000万円（平成29年3月末）
職 員 数	1,107人（平成29年9月末）
事業内容	農協法に定める事業 （指導・販売・購買・信用・共済・資産管理事業等）
店 舗 等	本店・支店55カ所・事業所69カ所 〈岐阜市・各務原市・羽島市・瑞穂市・本巣市・山県市・笠松町・岐南町・北方町〉（平成29年9月末）
子 会 社	援農ぎふ、JAぎふ総合サービス

http://www.jagifu.or.jp/

岐阜乗合自動車株式会社

―2017年を振り返って。

子会社で貸切バス事業の岐阜バス観光（岐南町）と、路線バス事業の岐阜バスコミュニティ（各務原市）を昨年4月1日に本体に吸収合併しました。これにより積極的な事業展開が可能となりました。特に人手不足の中で、運転士を柔軟に配置でき、合併のメリットを生かせました。岐阜市信長公450プロジェクトに協賛して販売した企画乗車券は売れ行きが好調でした。

―足元のバスの利用状況は。

少子化などで取り巻く事業環境が厳しい中、過去3年間は利用者数が下げ止まっています。運転免許証返納者に対する運賃半額制度の開始や、土日祝日限定の1日乗車券の販売、バスを活用したイベントへの参加など話題づくりの成果が表れています。また、停留所の標識を分かりやすく改良したり、スマートフォンでバスの運行情報を提供したりし、「分かりやすさ」を重視した取り組みも寄与しています。

代表取締役社長 **岸野 吉晃氏**

『バスの魅力を発信！』

―18年の取り組みは。

乗合バスは、企画乗車券の発行やイベント参加を継続します。貸切バスでは、県外から岐阜県への来訪者を増やす「着地型旅行商品」を提案するほか、1月から当社の高級観光バス「エンペラー」と長良川鉄道の観光列車「ながら」を組み合わせたツアーを実施し、地域の皆さんにバスの魅力を発信していきます。また、路線バスで運送会社の荷物と乗客を同時に運ぶ「貨客混載」の実証実験を行うことを検討しています。運送会社の配達員不足を支援するとともに、バス事業の収益力を高めたいと考えています。

―特に注力する取り組みは。

高齢化をチャンスと捉え、高齢者の需要を取り込みます。そのためには安心して利用できるバスの環境整備を促進し、「日本一やさしいバス」を目指した取り組みを加速します。これにより、マイカーから公共交通への乗り換えを進めていきたいと考えています。

概　要

〒500-8722　岐阜市九重町4丁目20番地
TEL.058-240-8800

設　　立	1943年4月21日
資 本 金	3億4,100万円
従業員数	683名（2017年11月30日現在）
事業内容	一般乗合旅客自動車運送事業、一般貸切旅客自動車運送事業、旅行業、不動産事業
事 業 所	ターミナル案内所（名鉄岐阜駅前・JR岐阜駅前）、柿ヶ瀬営業所、岐阜西営業所、高富営業所、関営業所、各務原営業所、美濃営業所、岐南営業所、名古屋営業所、団体営業支店、大垣旅行センター、関旅行センター、関ひがし旅行センター
関連会社	◎華陽オートテック株式会社

http://www.gifubus.co.jp/

新たな変革への挑戦

無断複製・転載を禁じます